（様式6）

令和8年度　林分条件調査表

森林管理署	三八上北森林管理署
物件番号	1
物件名	森林環境保全整備事業（北来満山地区）

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積	伐採率	平均胸高直径	立木資材量			生産量			予定作業量																最寄り市町村からの距離	備　考
															伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場作設等	砂利数量	薬剤散布（スミバイン）	鉄板規格*枚数		
									本数	材積	㎥/本	N	L	計	方法	数量	方式	数量	フォワーダ片道運搬距離	数量	ｸﾞﾗｯﾌﾟﾙ付きﾄﾗｯｸ片道運搬距離	数量	林地傾斜 緩・中・急	延長	2種編柵	緑化					
						ha	%	cm		㎥	㎥	㎥	㎥	㎥		㎥		㎥	m	㎥	m	㎥		m	m	㎥	h	㎥	ℓ		km	
549い1	水涵保	カラマツ	59	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	2.52	25	20	588	216	0.37	96	9	105	全木	216	プロセッサ	105	896	105			中								田子町役場 16.6	
549い2	水涵保	カラマツ	59	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	11.99	25	18	3,836	1,075	0.28	512		512	全木	1,075	プロセッサ	512	1511	512			中								16.6	
549い4	水涵保	カラマツ	58	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	10.29	25	18	3,292	923	0.28	439		439	全木	923	プロセッサ	439	1184	439			中								16.6	
549い5	水涵保	スギ	58	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	1.43	25	24	624	332	0.53	161		161	全木	332	プロセッサ	161	600	161			中								16.6	
549い6	水涵保	スギ	59	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	4.50	25	20	1,615	675	0.42	325		325	全木	675	プロセッサ	325	850	325			中								16.6	
549ほ	水涵保	スギ	59	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	3.21	25	24	707	411	0.58	199		199	全木	411	プロセッサ	199	1405	199			中								16.6	
555に1	水涵保	カラマツ	73	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	0.75	25	22	139	53	0.38	26		26	全木	53	プロセッサ	26	419	26			中								19.4	
555に2	水涵保	カラマツ	72	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	2.02	25	22	360	143	0.40	72		72	全木	143	プロセッサ	72	681	72			中								19.4	
556い2	水涵保	カラマツ	66	保育間伐（活）	列状間伐(1伐3残)	4.18	25	22	1,132	465	0.41	225		225	全木	465	プロセッサ	225	497	225			中								18.7	
合計						40.89			12,293	4,293	0.35	2,055	9	2,064		4,293		2,064		2,064				7,950 m			21	104.0	4,320 (150倍希釈)	3m×16枚 190日		砂利数量内訳 0-80 ＝ 52㎥　割栗 ＝ 52㎥

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
　緩:0°～20°、中:20°～30°、急:30°以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場（支所含む）からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。